

# ゴミなくしタイムズ

創刊号

くまもとから少しでも「ゴミなくし隊(たい)」です。

を

平成17年4月1日発行



## 特集1: リサイクルできる紙を ごみにしていませんか?

熊本市では、「紙」の収集日に「新聞紙・折込チラシ」「段ボール」「その他の紙」の3種類に分けて出すことになっています。



新聞紙・折込チラシ



段ボール

## 名刺より大きな紙なら リサイクルOK!!

知っていましたか?

家庭から出される「燃やすごみ」のうち **15.4%**はリサイクルできる紙資源でした。つまり、貴重な紙資源が燃やされているのです!!

その主なものは包装紙、お菓子や食品の紙箱、ハガキ、封筒、カタログ、ダイレクトメール、ノートなどです。

リサイクルできません



その他の紙・雑誌など

リサイクルできる  
その他の紙資源



混ぜてはダメ! リサイクル  
できません

見分仕方: 分からないときは破いてください。紙のみの場合は簡単に破けます。裂け目に膜のような物があった場合はビニールなどでコーティングされた紙です。印刷表面につやがある紙はビニールコート紙の場合が多いようです。例えば: ビニールコート紙、紙コップ、油紙、写真、カーボン紙、感熱紙、合成紙など

紙以外のもの: 粘着テープ、フィルム類、セロファン、布類など

ひと手間かけて  
リサイクル

リサイクルできる紙資源に  
変身する方法を裏面にま  
とめました

ひと手間かければ出せる紙資源



ひと手間かければ紙資源に変身します!? 「紙」と「紙ではないもの」に分別しましょう!

ダイレクトメールやティッシュの箱などはセロファンやビニールを取り除けば・・・紙資源!



ビニールの窓を取り除く

リサイクルできる紙資源へ：段ボールや箱へまた、再利用されます!!



紙の封筒

紙資源

「燃やすごみ」へ

## 特集2：リサイクルの達人！その1

集団回収を上手に行っている「健軍1町内自治会」の皆さん



昭和45年から集団回収を継続してきたことにより地域住民に集団回収が定着しています。(写真右、会長：大西勲さん)



### 成功のポイント!

- ・ 牽引役（自治会長）の存在
- ・ 長い歴史による定期的な集団回収の定着
- ・ 地域の事業者との連携



2ヶ月に1回、資源物をトラック3台で回収し、壱町如公園内で子ども会とともに選別して、資源回収業者に引き渡しています。

「ゴミなくし隊」とは・・・市民、事業者、熊本市が一体となって環境保全に取り組む「エコパートナーくまもと」のワーキンググループのひとつです。主な目標を「古紙リサイクル活動の推進」として、集団回収などで古紙リサイクルを強力に進めている団体の方々の取材、紙の分別方法・出し方の勉強会の開催や製紙工場に古紙利用の見学などを中心に活動しています。「熊本市からゴミをなくしたい」と熱く思っているメンバーの集まりです。毎月1回の定例会議で活動内容の検討や勉強会・見学会の報告などを行い、情報・意見の交換を行っています。

ここに書いてある内容及び「ゴミなくし隊」の活動などについてのお問い合わせは ゴミなくし隊事務局（熊本市環境保全局環境事業部廃棄物計画課 電話：096-328-2359）までお願いします。